

全学学類・専門学群・総合学域群代表者会議

第三回本会議

令和6年7月10日（水）

（議事次第）

議題

1. 学園祭実行計画書の承認について
2. 2023 年度決算案について

タイムテーブル

当日の時刻	予定した日程	当初予定
18:30	開会	
18:30~18:42	出欠確認・資料確認	10 分間
18:42~18:53	議案 1	30 分間
18:53~19:02	採決	
19:02~19:18	議案 2	20 分間
19:18~19:25	採決	
19:25~19:36	諸連絡	10 分間
19:36	散会	

出席者

学類等代表 47 名 詳細省略

資料一覧

- ・議事次第

議案① 「学園祭実行計画書の承認について」

- ・議案書 「令和 7 年度学園祭開催に関する要請について」
..... P24005-00
- ・第 50 回筑波大学学園祭「雙峰祭」学園祭実行計画書
- ・「運営要領」
..... P24005-01
- ・「一次財務予算案」
..... P24005-02
- ・「学園祭参加企画リスト」
..... P24005-03
- ・「一般企画用募集要項」
..... P24005-04
- ・「ステージ企画用募集要項」
..... P24005-05
- ・「学園祭使用場所一覧」
..... P24005-06
- ・「Web 宣伝ガイドライン」
..... P24002-07

議案② 「2023 年度決算案の承認について」

- ・議案書 「2023 年度決算案について」
..... P24006-00
- ・決算案 「2023 年度決算案」
..... P24006-01
- ・会計監査報告書 「2023 年度会計監査報告書」
..... P24006-02
- ・資料 「2023 年度決算案（修正前）」
..... P24006-03

以下、議事録

開会

出席確認・資料確認

○近藤 拓未（議長）

これより、令和 6 年度第三回本会議を開会する。

○近藤 拓未（議長）

出席者を確認する。慣例に基づき、読み上げられた学類に在籍する代表者の挙手を以て出席とする。

円滑な議事進行のため、参加者においては、適宜資料を確認されたい。

出席確認の詳細は省略

○近藤 拓未（議長）

学類等代表の出席者は 45 名である。本会議の充足数である全議員の過半数を満たしたことを確認した。

議題

○近藤 拓未（議長）

議事次第に則り、議案①「学園祭実行計画書（一次実計）の承認について」に移る。学内行事委員会に説明をお願いする。

○國崎 沙和子（学内行事委員会委員長）

最初に議案書の訂正がある。申し訳ない。001.0 本会議チャンネル、第三回本会議のところにある、P24005-00 の議案書をご覧いただきたい。2 段落目に「当議案は資料 01 から資料 06 の」とあるが、審議対象は下に示されているとおり、資料 01～資料 07 の 7 つである。申し訳ない。その点をご理解の上、今後の審議をお願いしたい。

議案について説明する。本議案は令和 6 年度学園祭の実施についての当会議と学生生活支援室による決定である「学園祭実行委員会について」第 3 項第 1 号に基づき、学園祭実行計画書の承認の是非を諮るものである。

資料 01 と 02 が運営要領と一次予算となっており、それ以外の資料 07 までは資料 01 と

資料 02 から参照されるものである。参照とされるものという言い方をしたが、議案審議の対象であるため、もし何か不明な点等あれば、質疑の対象となる。ただし、この本会議が開催される前に意見聴取会が開かれており、そちらでの質問、意見への回答集を資料 08 にあげている。これから資料確認と質疑応答の時間を数分程度設ける。質問がある際には、まずそちらの回答集をご覧ください、自分の質問が解決されていないかを確認してから質問するようにしてほしい。また、意見聴取会により変更のあった箇所がある。変更等について学園祭実行委員会よりご説明していただく。よろしくお願いします。

○嘉山 大輝（学園祭実行委員会 シフト・実計担当副委員長）

運営要領について大きな変更点はない。意見聴取会でいただいた質問に対する変更のみとなっている。

○榎 俊太郎（学園祭実行委員会 財務局長）

予算についても、意見聴取会で指摘いただいた箇所のみの変更となっている。具体的に申し上げますと、1 番、1 次予算クロス集計の 4 番として繰越金、繰入金を別の表として出すようにした。3 番の前年度決算のところで、2 番の支出の部の雑費がプラスなのに赤字になっていたので訂正を行った。また、5 番 1 次予算詳細支出の 3 番広報宣伝局のところの外注費のキーホルダーのところが意見聴取会では 260 個であったが 200 個に変更した。以上である。

○國崎 沙和子（学内行事委員会）

学園祭実行委員会の皆さん、説明ありがとうございます。それでは、これから資料確認の時間に移る。意見聴取会が開かれていることも踏まえ、資料確認の時間は今から 5 分程度の 18 時 50 分までとしたい。時間となったら声をかけるのでそれまで確認していただきたい。

○國崎 沙和子（学内行事委員会）

それでは所定の 18 時 50 分になったので、確認を締め切らせていただきたいが、まだ確認したいという方はいるか。

○國崎 沙和子（学内行事委員会）

いないようなので、質疑応答の時間へと移る。資料 01～07 のどこの資料でも構わない。質問や意見がある方はいるか。

○國崎 沙和子（学内行事委員会）

このまま 18 時 53 分まで質問や意見等がなければ表決に移る。

○澁谷 耕大（副議長）

オンラインの方はリアクションもしくはコメントの方で意見をいただきたいと思う。

○國崎 沙和子（学内行事委員会）

それでは、53 分になっても質問や意見がなかったため、これより議長団の方に進行をお願いする。

○近藤 拓未（議長）

質問はないようなので、採決に移る。

採決の手続きについては省略

○近藤 拓未（議長）

採決の結果、出席者 46 名に対して、賛成 42、棄権 4 で、過半数の賛成が確認されたので、本議案は可決された。

○近藤 拓未（議長）

オンラインでも対面でも途中から出席された方はその旨伝えてほしい。

続いて議案 2 に移る。総務委員会お願いする。

○木下 溪花（総務委員会）

議題 2 の「2023 年度決算案について」を提出した。前回の第二回本会議で提出した決算案について承認が得られなかったため修正したものを提出した。提出した書類は 3 つある。1 つ目は議案書である。2 つ目の「2023 年度決算案」について承認の是非を諮る。また今年度監察役の林さんから監査報告書を預かっている。3 つ目は前回提出した決算案であり、比較のための資料となっている。

決算案について会計の用語等が分かりづらく賛成をしようにも判断ができないとの声をいただいているため少し解説する。

○近藤 拓未（議長）

現在アップロードされている資料が違うものであることが確認されたので資料の修正を行う。

○近藤 拓未（議長）

001.0 本会議チャンネルの投稿の返信欄に正しいものをアップロードしたため確認願う。今

後の審議はこの資料を P24006-01 として扱う。

○木下 溪花（総務委員会）

資料の不備があり申し訳ない。

新しくアップロードされた資料を参照されたい。まず貸借対照表を見てほしい。総務委員会会計担当の菊田に代わる。

○菊田 一真（総務委員会）

貸借対照表というのは全代会が今お金などの財産をいくら持っているのか、返さなければならぬものがどれだけ残っているのかということを示している。まず資産の部は大まかに言うと財産として何を持っているのか、お金や今後お金をもらえる権利などをどれだけ持っているのかを示すものである。流動資産が現金預金のみであるため、全代会として財産として扱うものは現金のみとなっている。その額が 2023 年度末の時点で 123,591 円であり、2022 年度末の時点で 39,000 円であるため、2022 年度末から 2023 年度末の間に 84,591 円増えたということを表している。続いて負債の部は全代会が返さなければならぬお金などを表している。全代会として負債を抱えていることはないで、0 になっている。正味財産の部は、持っているお金から返さなければいけないお金を引いたものになるが、全代会は負債を持っていないため資産の部と金額が同じになる。正味財産の合計が資産と同様の 123,591 円、負債及び正味財産合計も負債額が 0 なので正味財産額の合計で 123,591 円となる。

○木下 溪花（総務委員会）

続いて正味財産増減計画書に移る。こちらは経常増減の部と経常外増減の部に分かれている。経常増減は通常の業務等で発生する資金の増減であり、経常外増減は臨時の業務等で発生する資金の増減である。経常増減の部は経常収益と経常費用に分かれている。経常収益がいわゆる収入である。この項目は受取寄付金すなわち年度末に集める新歓費で、今年度回収した分の 160,620 円のみとなっているので、経常収益計も 160,620 円となっている。経常費用は、ドメイン管理費等でかかる通信費と、広報委員会が使用する広告宣伝費の 2 項目で合計が 36,029 円となっている。当期経常増減額は経常増減の部の収益から費用を引いて 124,591 円となっている。経常外増減の部も見方は同様であるが、臨時の収入等はなく、費用として研修会のために 40,000 円を支出したためマイナス 40,000 円となっている。当期正味財産増減額は経常増減と経常外増減の合計であり、124,591 円とマイナス 40,000 円の合計で 84,591 円となっている。第二回本会議で提出した資料では当期正味財産増減額を算出する際に 40,000 円を引いておらず、それに正味財産期首残高の 39,000 円を足していたため正味財産期末残高が約 16 万円になっていた。続いて正味財産期首残高は昨年度からの繰越金、正確には年度初めに残っていた金額になる。最後に正味財産期末残高は 2023 年

度末の残高であり、当期正味財産増減額と正味財産期首残高を合わせた額になる。続いての正味財産増減計算書内訳も経常費用、経常収支等の用語は同様である。説明は以上である。

○近藤 拓未（議長）

併せて会計監査が適切に行われたことについて監察役より資料が提出されているので報告する。

議題説明が終わったため質疑応答に移る。19 時 18 分まで時間を取るなので質問がある方は挙手願う。

○近藤 拓未（議長）

質問がないようなので、採決に移る。

採決の手続きについては省略

○近藤 拓未（議長）

採決の結果、出席者 47 名に対して、賛成 43、保留 1、棄権 3 で、過半数の賛成が確認された。本議題は可決された。

委員会報告

○近藤 拓未（議長）

本日の全議題が終了したため、ここから諸連絡に移る。では、各委員長から委員会報告をしてほしい。

○木下 溪花（総務委員会）

決算案の可決に感謝する。不備があって申し訳ない。総務委員会は学長と全代会構成員との懇談会（茶話会）や意見聴取会で速記を取っている。内容を再度確認したい、参加できなかったが内容に関心があるといった方は活用してほしい。今回 Teams での連絡となったが、本会議速記も会議の流れを追うために参照していただけたらと思っている。

名簿の更新を行った。

○田口 瑛啓（総務委員会情報部門）

今週の総務委員会のミーティングより、Teams と esa のアカウント所有者を名簿と対照し、メンバーの整理を行う。また、全代会 HP の修正を行った。細かな内容としては、リンク切れや正常に表示できないものを修正し、使用性向上を目的とした内部的改善を行った。

○國崎 沙和子（学内行事委員会）

先ほどの議案の承認に感謝する。これにて一次実行計画書が諸々終わったので学生生活課に提出したい。秋学期には二次実行計画書の追加提出が行われるのでまたよろしくお願いする。

○江添 由（教育環境委員会）

調査委員会と共同で学術情報メディアセンターの各学類の印刷可能枚数に関してのアンケートを作成している。近日アンケート配布にご協力をお願いしたい。今後は BRIDGE の作成を進めていく。こちらも後日アンケート配布にご協力をお願いしたい。

○高橋 蓮（生活環境委員会）

先日の学長と全代会構成員との懇談会（茶話会）で原材料表記に関する議題を提出した。アンケート配布と、調査委員会では作成と集計を行っていただき感謝する。今後は学生生活課、食堂事業者と話を進めていく予定である。

○坂入 快（調査委員会）

教育環境委員会と生活環境委員会からもあったが、原材料表記のアンケート配布への協力に感謝する。集計、報告書の作成まで完了した。教育環境委員会で言及されたとおり、印刷枚数に関するアンケートを近日配布するので、配布、回答よろしくお願いする。

教育生活環境調査のさらなる働きかけについて、インタビュー実施に動いている。進捗があったらまた報告したい。

○榎本 陽子（広報委員会）

Campus232 号を鋭意制作中である。

○吉川 椋（国際特別委員会）

6 月は春 AB の期末試験期間につき、ミーティングを開催できていない。明日 7 月 11 日（木）に久しぶりにミーティングがある。

○中野 あおい（新入生歓迎特別委員会）

先日行われた学長と全代会構成員との懇談会（茶話会）にて昨年の活動報告書を提出した。新入生歓迎特別委員会について気になる人はぜひ見てほしい。

○澁谷 耕大（情報処理推進特別委員会）

6 月末に Web ページ学生委員会と学生生活支援室ネットワーク委員会とのミーティング

を行った。年2回開催するものなので、次回は11～12月の予定である。

教育環境委員会との合同プロジェクトであるBRIDGEの開発を進めている。Webで公開するバージョンは1年生主体で開発を進めている。

○近藤 拓未（議長）

本日は本会議に参加いただき感謝する。次回の本会議は夏休み明けの10月2日（水）に行う。議題は学園祭2次実行計画書の追加提出分についてである。学園祭が近くなると資料が多くなるため、追加提出分の審議を行う。つきましては、9月25日（水）に第2回意見聴取会を行う。いずれもオンラインでの参加も可能なので、ぜひ出席をお願いしたい。

○澁谷 耕大（副議長）

8月6日（火）に国立台湾大学の学生組織が筑波大学の全代会と対面で交流イベントを行いたいとの申し入れがあった。まだ参加希望を募る段階ではないが、後ほどTeamsで案内をするので、台湾や他の大学、海外の事情に興味のある方は参加していただければと思う。

○桑原 侑（副議長）

全代会法制局プロジェクトのメンバーを募集する。このプロジェクトは、全代会に関する規則について話し合い、規則の改正や制定を通じ、制度面からより良くするものである。Teamsの一般のチャンネルに詳細を載せたので、興味のある方はお知らせ願いたい。

○近藤 拓未（議長）

これにて第三回本会議を散会する。

散会

以上 総務委員会 作成